

株主メモ

事 業 年 度 每年4月1日から翌年3月31日まで  
 定 時 株 主 総 会 每年6月  
 基 準 日 定時株主総会 每年3月31日  
     期末配当 每年3月31日  
     中間配当 每年9月30日  
     そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日  
 単 元 株 式 数 100株  
 株主名簿管理人および  
 特別口座の口座管理機関  
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
 三井住友信託銀行株式会社  
 事 務 取 扱 場 所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
 (郵便物送付先) 〒168-0063  
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
 (電 話 照 会 先) ☎ 0120-782-031 (フリーダイヤル)  
 (イ タ ネ ッ プ ホ ム ペ ー ジ URL) <https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>  
 公 告 方 法 当社ホームページに掲載する  
<https://www.daidoh-limited.com/>  
 た だ し、事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載する方法により行う  
 上 場 証 券 取 引 所 東京証券取引所市場第一部  
 名古屋証券取引所市場第一部

- 株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会  
 証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。  
 証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。
- 特別口座について  
 株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます)を開設しております。  
 特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先にお願いいたします。

Sally Scott.  
10632 OHIO.  
9741-9842  
No Dogs.  
Two Cats.

皆様へ

**第98期中間(第2四半期)報告書**

2020年4月1日から2020年9月30日まで





代表取締役社長執行役員 鍋割 宅

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

新型コロナウィルス感染症の影響もあり、大変厳しい外部環境に直面した第2四半期連結累計期間となりました。

当社グループは「お客様第一」「品質本位」の経営理念のもと、中長期の視点で利益を生み出せる企業グループへの進化に取り組んでおります。

先行き不透明な事業環境のなかではあります  
が、グループ一丸となって改革と改善を実行し、こ  
の困難を乗り越えるべく尽力してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層  
のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上  
げます。

## 事業環境の変化に対応し、中長期 の視点で利益を生み出せる企業グループを目指してまいります。

### 当期の営業の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的な新型コロナウィルス感染症の影響により、急速に悪化して推移し、感染拡大の鎮静化への取り組みが続いていることから回復は緩やかになることが予想されます。

衣料品業界におきましては、商業施設などの臨時休業や営業時間の短縮、外出自粛による消費マインドの低下などにより、極めて厳しい状況となりました。世界規模での収束の兆しが見えない中で先行き不透明な状況が続いていることから、個人消費や消費マインドの回復には時間がかかることが見込まれます。

衣料事業では、ライフスタイルや消費行動の大きな変化が予想されるなか、小売部門はEコマースの収益拡大とパターンオーダーの受注拡大に向けた取り組みに注力し、店舗ごとの販売状況を把握しながら売上高の確保に努めるとともに、春夏衣料の在庫の適正化を進めてまいりました。製造部門は、グループ全体の収益基盤の再構築を図るため、中国の製造工場のニット製品製造部門の操業を停止いたしました。

不動産賃貸事業につきましては、小田原の商業施設「ダイナシティ」は、緊急事態宣言発令後も、地域のライフラインとして、入居テナントの協力のもと食料品や医薬品等の販売店舗を中心に一部区画での営業を継続し、通常営業の再開後は来館者数が回復しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は7,655百万円(前年同四半期比37.3%減)、経常損失は1,570百万円(前年同四半期は経常損失378百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は2,510百万円(前年同四半期は親会

社株主に帰属する四半期純損失526百万円)となりました。

なお、2021年3月期の配当につきましては、事業環境を鑑み、手元資金の流動性確保を最優先と考え、経営と雇用の安定を図ることが重要と判断し、誠に遺憾ながら配当実施を見送る予定です。

株主の皆様のご期待にお応えできず大変申し訳ありませんが、業績の改善に向けて尽力してまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

### 中長期的な取り組み

世界的な新型コロナウィルス感染症の影響により、当社の各事業も影響を受けるなか、事業環境の変化に対応するために改革と改善を進めております。

中国工場は経営体制の改革を進めており、欧米の高級ブランド向けのOEMの製造・販売を拡大し、さらには日本・中国及び欧米向けの紳士スーツ、婦人ジャケット等の需要に応えられるよう縫製工場の対応力を高め、品質競争力・コスト競争力を高めてまいります。

イタリアのPontetorto S.p.A.は、状況に応じて出展する展示会を決定し、売上拡大に向けた営業活動を継続しております。引き続き、市場のトレンド変化に合わせたコレクションの提案力・価格競争力の向上をはかり、独自の技術を活かした機能性の向上に加え、リサイクル素材の活用や環境に配慮した各種素材開発により、新たな市場の開拓を推し進めてまいります。

アパレル小売部門では、主力ブランド「ニューヨーカー」とともに「バーカレイ」やパターンオーダーを取り扱う店舗の展開を開始いたします。

たしました。今後とも各店舗の状況に適切に対応し、売上高の回復を目指してまいります。商品面では、求められる品質を維持しながら、ビジネスウェアのカジュアル化やライフスタイルの変化に対応する商品企画に努め、ブランドの価値をさらに高めてまいります。

Eコマース事業は、自社運営の公式オンラインストア「NY.ONLINE」をリニューアルいたしました。利便性の向上をはかり、実店舗とオンラインストアのお客様情報の一元管理やAIの活用など、機能の拡充も進めております。カジュアルウェアやライセンス商品など取扱商品を拡大するとともに、引き続き情報コンテンツの充実や外部モールとの連携強化により、消費行動の変化に対応し受注件数の拡大に努めてまいります。

パターンオーダー事業は、売上拡大と認知度向上に向けて、都内に新店舗をオープンいたしました。グループ内に自社工場を保有することを活かし、店頭販売のみでなく、ユニフォーム受注などの拠点としても活用し、新規顧客の獲得を目指してまいります。また、新たに中国市場での展開にも取り組み、認知度向上に努めるとともに新規顧客を獲得し、着実な成長を目指してまいります。

不動産賃貸事業は、小田原の商業施設「ダイナシティ」は、行政との連携により地域社会のインフラとしてもご利用いただいております。引き続き地域密着・地域共生という原点を大切にしながら、地域を牽引するライフスタイル発信拠点を目指して施設全体の魅力を高めてまいります。

また、当社は、持分法適用関連会社である株式会社ブルックス・プラザーズ・ジャパンの株式を追加取得し、連結子会社化する予定です。新たに同社を連結子会社に加えることで、当社グループとの全体的なシナジー効果により、衣料事業の効率化を進めてまいります。



### Topics 1

## 公式オンラインストア「NY. ONLINE」を リニューアル、デジタルマーケティングを推進

サイズレコメンド機能、web接客、店舗からのweb注文など、順次アップデートをすすめ、お客様の生活スタイルや購買様式の変化に対応していくため、店舗とECのシームレスなマーケティングによる新しいデジタル戦略に取り組んでまいります。

### リニューアルの ポイント 1

#### 見やすさ、利便性が向上

- すべてのブランドをオンラインサイトに集約。お客様がブランドやアイテム、コーディネイト単位で選べる見やすい表示構成に。
- 従来のNY.club cardによる店舗のお客様情報を統合。会員プログラムの刷新によりポイント特典の利用が拡大。



### リニューアルの ポイント 2

#### サービスの強化

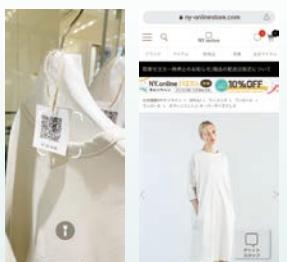
- EC購入品を店頭での受け取りが可能に。また、ショップ情報を充実させ、ECと店舗で相互に連携。



### リニューアルの ポイント 3

#### アクセスが簡単に

- インスタグラムによるおすすめ商品の紹介動画はオンラインサイトに連動。すぐにアクセスしてお買い物が可能に。
- 「シブリ」では店頭商品にQRコードを付与。スマートフォンで読み取ることでオンラインサイトに繋がり、店頭、ECどちらでもお買い物が可能に。



▶ QRコードを読み取るとNYオンラインにリンク

### リニューアルの ポイント 4

#### コンテンツをより魅力的に

- ショップスタッフによるおすすめコーディネイト紹介など親近感のあるコンテンツに。
- アイテムを絞った詳細な商品情報、シーズンの注目特集やHOWTO情報など、お客様の目を引くコンテンツに。



▶ ショップスタッフブログ

### Topics 2

## 紳士、婦人複合オーダー特化型ショップ 「アトラエル」をオープン

ビジネススタイルを好むオフィスワーカーや出張中のビジネスパーソンなど、30代を含む若い層のオーダー需要の掘り起しを狙い、コレド日本橋（東京都中央区）にパターンオーダー旗艦店として「アトラエル」をオープンいたしました。



### 対応サイズ

（婦人）5～19号のそれぞれにバストやヒップの寸法を三つのシルエットにパターン化した30種のゲージを用意。（紳士）紳士は2モデルにYA、A、AB、BE体の4体型、3～10号で対応。

### 取り扱いアイテム

ジャケット、ボトムスを基本に、ベスト、シャツ、ワンピースなどを揃え、紳士ではネクタイとベルトのオーダーも可能。

### 価格

紳士、婦人ともジャケットが4万4000円から、ボトムス（スラックス、スカート等）は2万円から。



▶ アトラエル婦人、2020年秋冬コレクション



アトラエル・コレド日本橋店 ▶

パターンオーダー事業は、「ニューヨーカー」の店頭販売の拡大、一部のアウトレット店舗での展開に加え、同店を拠点として企業・チーム団体等のユニフォーム受注など法人営業（B to B）の強化を進めてまいります。また、導入を開始した店頭受注タブレットを紳士・婦人全店に拡大し、お客様情報の連携によるECでのオーダー受注に取り組んでまいります。



### Topics 3

## 中国市場を強化、 新たな取り組みと出店を加速

「ニューヨーカー」婦人服による中国小売事業は、ここ数年、堅調に推移し収益基盤が整ってまいりましたが、今期初にはコロナ禍の影響を大きく受けました。しかしながら、SNSを活用した動画接客の配信や、店舗顧客のECへの誘導などが功を奏し、感染症の早期収束と市場の回復と相まって、業績は回復基調にあります。

今期は、大連、西安、鄭州、寧波、上海に出店し、今後、消費力のある西南地方（重慶、成都ほか）への出店を進め、不採算店舗のスクラップと合わせ、今期28店舗体制から2023年には45店舗体制を目指してまいります。また、EC事業の強化として、チャット接客や動画配信など新たな販売方法を積極的に導入し、現地企画商品やEC専用商品の品揃えを拡充すると共に、外部モールとの連携を強めてまいります。

新たな取り組みとして、主力の2店舗から、中国自社工場を活用した婦人パターンオーダーを開始いたしました。加えて、紳士パターンオーダー、中国市場に合わせた紳士既製服の展開に取り組む準備をすすめ、中国市場での売上拡大、強化に取り組んでまいります。



### Topics 4

## 当社グループの社会貢献活動

### マスクの売上の一部を日本赤十字社に寄付

ダイドーリミテッドグループは、社会貢献活動の一環として「ニューヨーカーハウスタータンファッショナムスク」の売上から100万円を日本赤十字社に寄付をさせていただきました。この寄付金は、新型コロナウイルス感染症への対応に尽力されている各機関および従事者の方々を支援する日本赤十字社の活動資金に充てられます。ダイドーリミテッドグループは今後も継続して社会貢献活動に取り組んでまいります。



► ニューヨーカーハウスタータンファッショナムスク



► ダイナシティ・ウエスト立体駐車場

### ダイナシティ立体駐車場を 風水害発生時の一時避難施設に

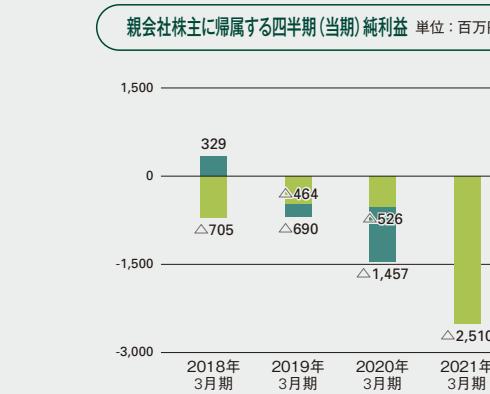
ダイナシティは、小田原市および小田原市下府中地区自治会連合会との間で、風水害発生時にダイナシティ・ウエスト立体駐車場（屋根付き5フロア、約750台収容可能）を一時車中避難場所として使用する協定を締結いたしました。

今回のコロナ禍に際し、災害時の地域の避難状況を検証した結果、「密」を防ぎながら安全が図れる避難場所の要望があり、一時的な車中避難の場所として駐車場を提供することにいたしました。一部フロアのトイレ、洗面所を開放するほか、ペット同伴で避難が可能な区画も設けています。これからも地域社会のインフラとしてお役に立てるよう、住民の皆様の声に耳を傾け、地域密着、地域共生に努めてまいります。



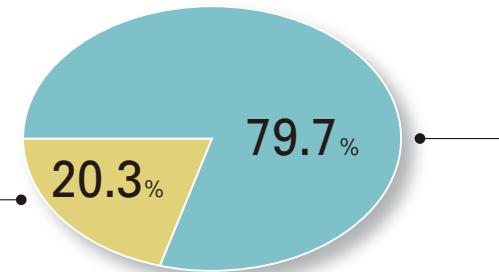
# 業績・財務関連情報(連結)

(特に記載のない限り2020年9月30日現在の状況です。)



※2019年3月期より「税効果会計に係る会計基準の一部改正」を適用しており、2018年3月期については既適用後の数値を記載しております。

## 事業別営業概況



## 不動産賃貸事業

小田原の商業施設「ダイナシティ」は、新型コロナウイルス感染症拡大を防止する観点から、緊急事態宣言発令後は食料品や医薬品等の店舗を中心に一部区画での営業といたしました。店頭売上高の減少にともない、売上高は前年同四半期比で減少いたしました。

## 衣料事業

Eコマースの売上高は伸びておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響などにより、製造部門は主要取引先からの受注が減少しており、国内外の小売部門では店舗の営業時間短縮や一時休業などのために春夏衣料の売上高が減少したため、売上高は前年同四半期比で減少いたしました。

## 財務状態

### 資産合計

現金及び預金の増加、たな卸資産の増加などがありましたが、有形固定資産の減少、投資その他の資産の減少などにより、資産合計は前期末比9億4百万円減少し358億82百万円となりました。

### 負債合計

長期預り保証金の減少などはありました、支払手形及び買掛金の増加、長短借入金の増加などにより、負債合計は前期末比12億67百万円増加し238億28百万円となりました。

### 純資産合計

利益剰余金の減少や保有する有価証券の評価の影響などから、純資産合計は前期末比21億71百万円減少し120億54百万円、自己資本比率は32.4%(前期末は37.2%)となりました。

## 四半期貸借対照表(要旨)

単位:百万円

	前第2四半期 連結会計期間末 2019年9月30日現在	当第2四半期 連結会計期間末 2020年9月30日現在	前連結会計 年度末 2020年3月31日現在
<b>(資産の部)</b>			
流動資産	12,068	12,932	11,095
固定資産	27,554	22,950	25,691
有形固定資産	7,974	7,093	7,585
無形固定資産	2,626	2,422	2,478
投資その他の資産	16,953	13,434	15,627
資産合計	39,623	35,882	36,787
<b>(負債の部)</b>			
流動負債	15,770	17,058	14,283
固定負債	8,574	6,769	8,277
負債合計	24,344	23,828	22,561
<b>(純資産の部)</b>			
株主資本	14,917	11,383	14,011
その他の包括利益累計額	△ 172	254	△ 321
新株予約権	192	202	193
非支配株主持分	341	213	342
純資産合計	15,279	12,054	14,226
負債純資産合計	39,623	35,882	36,787

## 四半期損益計算書(要旨)

単位:百万円

	前第2四半期 連結会計期間 2019年4月1日～ 2019年9月30日	当第2四半期 連結会計期間 2020年4月1日～ 2020年9月30日	前連結会計年度 2019年4月1日～ 2020年3月31日
売上高	12,207	7,655	23,596
売上原価	6,782	4,754	12,722
売上総利益	5,425	2,901	10,873
販売費及び一般管理費	6,046	4,638	11,624
営業損失(△)	△ 620	△ 1,737	△ 750
営業外収益	486	481	829
営業外費用	244	314	439
経常損失(△)	△ 378	△ 1,570	△ 360
特別利益	0	111	92
特別損失	188	1,091	804
税金等調整前四半期(当期) 純損失(△)	△ 566	△ 2,551	△ 1,071
法人税、住民税及び事業税	99	47	132
法人税等調整額	△ 151	△ 80	240
法人税等合計	△ 51	△ 32	373
四半期(当期)純損失(△)	△ 515	△ 2,518	△ 1,444
非支配株主に帰属する四半期(当期) 純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	11	△ 8	12
親会社株主に帰属する四半期(当期)純損失(△)	△ 526	△ 2,510	△ 1,457

(注) 売上高構成比は、セグメント間の内部売上高を含む金額で算出しております(合計額7,677百万円を分母として算出)。



## 会社情報

(特に記載のない限り2020年9月30日現在の状況です。)

### 会社概要

#### ■ 株式会社 ダイドーリミテッド

#### DAIDOH LIMITED

創業 1879年(明治12年)1月  
設立 1949年(昭和24年)10月17日  
資本金 6,891,851,938円

#### ■ 取締役および監査役

代表取締役社長執行役員	鍋 割 宰
代表取締役常務執行役員	福 羅 喜代志
取締役上席執行役員	齋 藤 文 孝
取締役執行役員	渡 部 克 男
取締役	西 岡 和 行
取締役	成 田 健 介
監査役(常勤)	戸 澤 かないと
監査役(弁護士)	田 口 哲 朗
監査役(弁護士)	武 田 昌 邦

(注) 取締役 西岡和行、成田健介の両氏は、社外取締役であります。  
監査役 田口哲朗、武田昌邦の両氏は、社外監査役であります。

#### ■ 主な事業所

本社 東京都千代田区  
外神田三丁目1番16号

#### ■従業員の状況

株式会社ダイドーリミテッド 39名  
企業集団の合計 597名

#### ■ 主な借入先

借入先	借入金残高
株式会社みずほ銀行	5,414百万円
三井住友信託銀行株式会社	4,308百万円
株式会社三井住友銀行	2,804百万円

### 事業活動と主要なグループ会社

当社グループの連結子会社は9社、持分法適用関連会社は1社あり、取り扱い品目や顧客は各社により異なっておりますが、グループを通して『お客様第一』『品質本位』の経営理念を共有して事業運営に当たっております。



#### 衣料事業

製造 大同利美特(上海)有限公司  
(DAIDOH LIMITED (SHANGHAI) CO., LTD.)  
大同佳楽登(馬鞍山)有限公司  
(DAIDOH JARDIN (MAANSHAN) CO., LTD.)  
大同利美特時装(上海)有限公司  
(DAIDOH LIMITED CLOTHING (SHANGHAI) CO., LTD.)  
Pontetorto S.p.A. (およびその子会社1社)



販売 株式会社ダイドーフォワード  
リテール ディビジョン/トレーディング ディビジョン



上海纽约克服装销售有限公司  
(SHANGHAI NEWYORKER CLOTHING SALES CO., LTD.)

大同利美特商貿(上海)有限公司  
(DAIDOH INTERNATIONAL (SHANGHAI) CO., LTD.)



\*株式会社ブルックス ブラザーズ ジャパン

\*=持分法適用関連会社

#### 不動産賃貸事業

株式会社ダイドーフォワード ダイナシティ ディビジョン



#### 統括及び管理会社

大都利美特(中国)投資有限公司  
(DAIDOH LIMITED (CHINA) HOLDINGS CO., LTD.)



## 株式関連情報

### 株式の状況

#### ■ 発行可能株式総数

150,000,000株

#### ■ 発行済株式の総数(自己株式を含む)

37,696,897株

#### ■ 株主数

36,135名

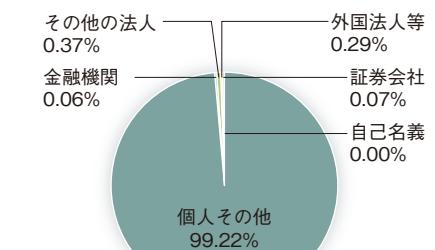
(前期末 40,026名)

#### ■ 大株主

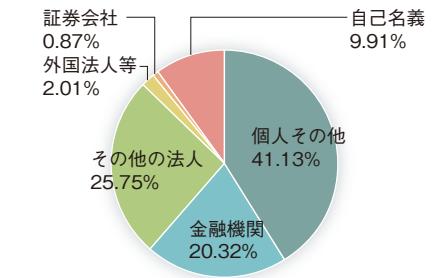
株主名	所有株式数(百株)
株式会社オンワードホールディングス	61,000
株式会社ソニー	15,950
日本マスター・トラスト信託銀行株式会社(信託口)	13,365
明治安田生命保険相互会社	9,310
三井住友海上火災保険株式会社	6,464
三井住友信託銀行株式会社	6,420
株式会社みずほ銀行	6,283

(注) 当社所有の自己株式(5,159,832株)は、上記大株主からは除外しております。

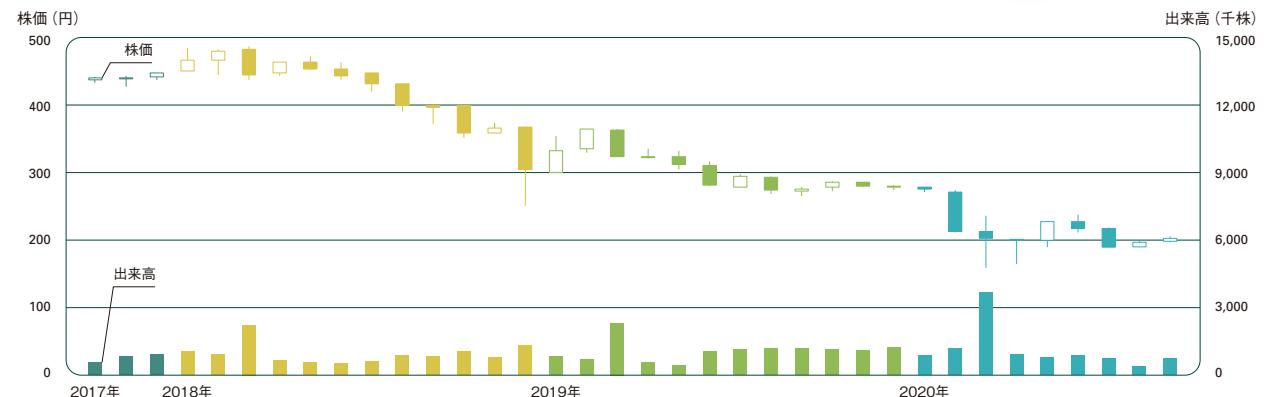
#### ■ 所有者別株主数分布



#### ■ 所有者別株式数分布



#### ■ 株価の推移グラフ



\*本報告書に記載されている計画、戦略などは、将来の予測であってリスクや不確定要素を含んでおります。